



2020年8月18日 投稿者: SATOXITS

続GShell 0.1.4 – scanf

社長：Google IMEはどうもこのGShellを「GSへっ！」って変換してしましますね。

開発：ローマ字かな変換中に大文字が来たらローマ字単語モードに移行するんだと思うんですが、子音字が続くとひらがな促音の認識になってしまふんでしょうかね。

社長：ところでわたしは最近MDNで、Mozillaが Miz://a という洒落た表記をしている事に気が付きました。

基盤：ひょっとしてその駄洒落から名前がついたとか？

社長：で、うちも GSell みたいな洒落た表記をしたいなと。ですが、WordPress のブログのタイトル中では、イタリック表記みたいのをしてくれないみたいなんです。シクシク。

基盤：いずれWordPressも卒業する日が来るんじゃないでしょうか。

* * *

開発：さて今日は、これも文字列処理の核心中の核心、scanf // printf に取り組みたいと思います。

社長：私は3度のメシよりscanfが好きでしてね。

開発：で、fmt パッケージの Scnf がそのまま使えるかと思ったのですが、そうはいかないようです。

開発：何がやりたいかというと、指定した構文、できれば正規表現に従って値を取り込み、加工して、指定した構文に従って値を出力する、という操作です。7/31のブログにはこう残っています。

開発：それで shell に戻るんですが、printf があって **scanf** が無いのは片手落ちだと思うわけです。たとえば ls の結果を分解したい。

```
MacMini% ls -ld Src  
drwxr-xr-x@ 211 ysato staff 6752 Jul 31 15:59 Src
```

開発：それなら **scanf** "%s %d %s %s %d %t %s" M L U G Z T F とかで分解して、printf "%t %10d %s %s" \$T \$Z \$F `md5 \$F` なんてできると便利です。

開発：fmt.Scanf をこれに使うことができません。fmt.Scanf はスキャンした結果をそれぞれの値の型の変数に取り込もうとします。ですので、受け取る値の型も数も実行時まで決まらない場合には、使うことができません。

社長：型付きの値のベクターに取り込めば良いのにね。

開発：そもそも実際に値に変換したいのではなくて、単にトークンとして認識して分解したいだけ、文字列のままで良いことも多いわけです。それに %d のようなフォーマット指定子は簡便な値のフォーマットの記述として便利ですが、内部的には正規表現の簡略表現として扱うべきだと思います。

社長：我々が欲しいのは単に正規表現に従ったスキナーなんですね。値の型に従った演算のようなものは、やりたかったらその時に変換すれば良い。

開発：必ず値の演算が必要な、高速な処理が必要な場合には、実際 fmt.Scanf で値に変換してしまうのが適していると思いますが、そのようなケースでは、そもそもその処理は Go で直接書くとか、コマンドから Go プログラムを生成して動的ライブラリにビルドして動的リンクして予備出せばよいのだと思います。

社長：Go のビルドが遅いのがちょっと気になりますが、まあ数分以上かかるような処理に対して、ビルドに何百ミリ秒かかるって許されますよね。

開発：そもそもが、ディスクが 100MB/s でしか読み書き出来ない状況では、その人の CPU の処理はネックにならないだろうとも思うんです。まあ、SSD 上のデータが対象の場合ですね。

社長：当面は放置で良いと。

開発：それに一般的なスキャナー機能は別途 fmt にもあるようですし、別のパッケージにもあるようですから、それを使うのが良いかなと思います。ただ、自分たちの好きなように使い倒すには、自作したほうが良い可能性はあります。

開発：ということで、何というコマンド名にするかがひとつ問題なのですが、printf というコマンドは一般的にあって、わりと使われている。なのでこれは尊重して避けたい。print というコマンドもあるけれど、これっと echo でいいんじゃない？っていう気はするわけです。なので、scan // print とうペアで行きたいと思います。

社長：まあ、コマンド名は非常に重要ですが、試作段階なので仮置きで良いと思います。

開発：もう一点。scan した結果をどこに取り込んで、どう print やら他の処理に渡すかが問題です。これ、取り込んだ各フィールドに名前を付けたいことであれば、何番目で良いことが多いわけです。

基盤：囚人番号3みたいな。

社長：まあ、shell では一般的に \$1 とか書けますよね。

開発：あれは参照はできますが、代入というか加工は shift くらいしか出来ないよう思いますけどね。

社長：mainのargvに代入するだけで psttitle が変えられるとブラボーなんですけどね(^-^)

開発：実際、生で触らせて貰えればほとんどのOSでそうなるんで、Goが提供していないなら、Cで書いて動的リンクして突っ込めば良いかなとは思います。

基盤：man scan すると tcl のscanコマンドが出てきますね。

scan(n)	Tcl Built-In Commands	scan(n)
<hr/>		
NAME	scan - Parse string using conversion specifiers in the style of sscanf	
<hr/>		
SYNOPSIS	scan <u>string</u> <u>format</u> ? <u>varName</u> <u>varName</u> ...?	
<hr/>		

開発：正統派の仕様ですね… まあいずれ参考にさせてもらいます。私がフォローしたいのはawkで、決められた区切り記号で入力行をフィールドに分割して、フィールド番号で参照するというやつです。

社長：-F オプションですね。

開発：最近はフィールドの区切りを正規表現で書けるみたいなんですが、オリジナルはそんなこと出来ませんでしたよね？

社長：たぶん。

開発：あー、というか awk のマニュアルを読んでると、この仕様を実装すればいいんじゃないかなという気もしてきました。

基盤：入力をパターマッチして処理するスクリプト言語は沢山あると思いますが。

開発：何せ私たちは80年代にawkで育ちましたからね。その後のことは知らね。

社長：最終的な仕様はおいおい考えれば良いのでは。

開発：では、思いつきでやれるとここまでやります。まずは、デフォルトの値の置き場として、名前の無い文字列の配列を使うことにします。で、ただ単に scan して print する。

```
iMac% gsh
!1! ver
0.1.4
--I-- Aug 18 18:11:50 (0.000045877s)
!2! scan x y a b
--I-- Aug 18 18:12:06 (0.000011113s)
!3! print
x y a b
--I-- Aug 18 18:12:09 (0.000039048s)
!4! print -F/
x/y/a/b
--I-- Aug 18 18:12:22 (0.000022129s)
!5! print -F,
x,y,a,b
--I-- Aug 18 18:12:26 (0.000023760s)
!6! print -F
xyab
```

社長：汎用で無いだけにシンプルですねw

開発：試しに sort コマンドを追加。

```
iMac% gsh
!1! scan x a 1 y b 2
--I-- Aug 18 18:22:50 (0.000044652s)
!2! print
x a 1 y b 2
--I-- Aug 18 18:22:52 (0.000026148s)
!3! sort
--I-- Aug 18 18:22:53 (0.000011440s)
!4! print
1 2 a b x y
--I-- Aug 18 18:22:55 (0.000025755s)
```

基盤：普通に便利そうな気がしてきました。

開発：ついでに shift コマンドを追加。

```
iMac% gsh
!1! scan 1 2 3 4
--I-- Aug 18 18:27:31 (0.000036178s)
!2! print
1 2 3 4
--I-- Aug 18 18:27:32 (0.000023353s)
!3! shift
--I-- Aug 18 18:27:35 (0.000007290s)
!4! print
2 3 4
--I-- Aug 18 18:27:36 (0.000022676s)
!5! shift
--I-- Aug 18 18:27:39 (0.000006857s)
!6! print
3 4
--I-- Aug 18 18:27:40 (0.000019942s)
```

社長：シフトローテートもあると良いかも。

開発：では -r オプションとか付けて。

```
iMac% make
go build gsh.go
iMac% gsh
!1! scan a b c
--I-- Aug 18 18:34:28 (0.000037826s)
!2! print
a b c
--I-- Aug 18 18:34:30 (0.000022809s)
!3! shift -r
--I-- Aug 18 18:34:33 (0.000009584s)
!4! print
b c a
--I-- Aug 18 18:34:34 (0.000020533s)
```

基盤：ローテートするなら右シフトもあると良いのでは。

開発：うーん、この辺は単にGoのスライスのソートなんで、そもそもGo風の記法で書いても良いのかなとは思いますね。

社長：配列のn番目の要素というのは、やはり [n] って書くんですかね。

開発：そこがちょっと謎な感じなんですが、普通のshellではコマンド引数配列の要素を \$1 \$2 とか書けるわけです。ユーザが定義できる配列型の変数ってあるんでしたっけ？

社長：少くとも自分で使ったことは無いですね(^-^;

開発：予約名を _ で始めるというしきたりに従って、_1 _2 とか書けても良いかもですね。こんな感じ。

```
iMac% gsh
!1! scan I am GShell
--I-- Aug 18 19:15:18 (0.000036836s)
!2! print
I am GShell
--I-- Aug 18 19:15:20 (0.000020980s)
!3! print Hello _2\!
Hello GShell!
--I-- Aug 18 19:15:41 (0.000027976s)
```

社長：おおー、なんだか printf ぽい (^-^)/

基盤：というかさっきから、実行時間の表示がうるさいですね…

開発：ああ、それはオプションにしましょう。

社長：あと、print にフォーマット記述子を書きたいですが、printfはフォーマットと値との対応関係が面倒くさいんですよね。値とくっつけちゃえば？例えば %d(0x100) とか %x(256) みたいな。

基盤：文字列表現のキャストみたいですね。Cでは(type)value でしたけど、Goでは type(value)なのがカッコいいと思います。

開発：そうしましょう。値をどういうフォーマットで表示するかをひとまとめに記述する。scan側もそうしたいですね。読み込んだ値にどういう明示的な名前を付けるのか。%d(i1) %s(s1) みたいな。

社長：ところで、scan は文字列のスキャンという意味で良いと思うのですが、print という名前はいかがなものかと、以前から思うのですが。

開発：表現の変換という意味では conv とかですかね？内部表現敵な値を外部表現である文字列に変換する。

社長：print という名前は、変換した結果をどこか外部に表示するところまで暗示してるんですよね。まあ、内部で終わる sprintf というのもありますけど。

* * *

開発：ちょっと値の文字列をスキャンするのに手間取りましたが、適当にでっちあげてこんなふうになりました。

```
iMac% gsh
!1! scan 128 0x10000
!2! print
128 65536
!3! print %x
!4! print
80 10000
!5! print %x(100) %d(0x200)
64 512
!6! print %x(_0) %d(_1)
80 65536
```

社長：予はほぼ満足じゃ。あとは、カッコの中に式を書いてevalえると良いですね。

開発：それは Go で Eval のが良いと思うのですが、文字列の中のどの部分を Go に Eval させるのか、あまりウザくない感じで指示できると良いと思います。

社長：そのところ、scan の最大のヤマな感じがしますね。

基盤：まるカッコ記号はあまりに多く使われているので避けたほうが良いかなとは思います。ただshellのコマンドの中でだけ考えるなら、構わないかもしれません…

開発：開き直って、カッコ使いまくる。もうコマンドの中にGoの関数呼び出しとか書けると良いのかなという気もします。fmt.Printf("Hello, 世界!¥n") ってコマンドで入れられるとか。

社長：tiny Go インタプリタみたいな感じですね。代入とかもできちゃう。for 文なんかもかけちゃう。

開発：変数名の表現方法と、インタプリタとバイナリとの値の受け渡しが課題になるでしょうね。

* * *

開発：ああそれで、さっきの conv というコマンドですが。scan だとどうしても、入力を完全に終わるまで出力しないイメージが強いんですが、たとえば %s が1ギガバイトとかいう巨大な入力データかもしれない。で、実は処理というものはそれを出力に吐くだけだったりする場合。入力したら即吐き出すという選択もできると思うのです。で、そういう機能に scan という名前を付けるのはいかがな感じもするわけです。conv かなと。

社長：うーん、それは trans とかのほうが適切な気もしますけどね。それに、それは正規表現というより、文脈自由文法で入力を書くのが良いと思うんです。コマンドで与えられた入力データの構文定義、まあ正規表現+BNFでしょうけど、に従ってその場でパーサというかコンパイラを生成して実行する。私は学生の時にそういうのを作っていました。LL1でインタプリタでしたけど。DeleGateも初期にはそれを使ってたんです。今のコンピュータの処理能力なら、ミリ秒でネイティブコードのコンパイラが生成できると思います。

基盤：Goにはパーサーっていうパッケージもあるようですから、あれが使えるんじゃないでしょうか。

開発：構文定義を与えたたらパーサができる、パーサに文字列を与えたら構文木が帰ってくる。というのが良いですね。あるいは、ペースの途中のノードの出入りでハンドラ的な処理を起動できる。

社長：もし Go言語のパーサが提供されているんでしたら、マジでGo言語をコマンドとかインタークリティブなスクリプト言語として使うのも良いかもですね。めっちゃ省略記法があるので、自分で文法を書くのが面倒なんじゃないかという気がしますし。

開発：スクリプト言語としてはどうですかね… アドホックな処理には良いかも知れませんが。繰り返し使うスクリプトだとすると。小さいパッケージならGoのコンパイルも一瞬なので、その場でコンパイルしてプラグインして使うっていうのが良いのかなとは思います。

* * *

社長：ウエルシアでたばこ買ってきました。

基盤：それはレジ袋大ですね。

社長：最近はもうめんどくさいので、大で、って答えるようになりました。

開発：だばこ一箱だけ買って特大でって言ったら店員さんはどんな反応しますかねw

基盤：私は人間ではありませんみたいなバイトさんも多いから動搖しないのでは。

社長：それでちょっとうれしかったのが、会計が5000円ちょうどだったことです。
人生で初めてみたいな。

開発：よい事が起こりそうな気がしますね。

社長：幸せの黄色いハンカチの人、亡くなっちゃいましたね。

基盤：高倉健は2014年に亡くなってるようですが。

開発：最近なくなったのは松竹梅の人ですね。

社長：人間120年、下天の内をくらぶれば…

基盤：下天の内って何ですかね？検索。ああ、天界のことのようですね。なんで天界の時間と比べればって平易に言わないんですかね。

開発：そもそも天界とか何ですかね？この宇宙という意味なら120億年超えてますか

らね。

基盤：人間の世界の天界という意味なら、120百年程度じゃないですか？

社長：でも人間だって、天文学的と言える下天の時間の1億分の1も生きる可能性があるってすごいことですよね。わずか10の8乗の違い。1秒に対して10ナノ秒。1000秒に対して10マイクロ秒。100000秒に対して1ミリ秒。一日に1ミリ秒ってかなりの存在感です。時間でそういう意味でも、空間軸とか質量に比べて平等な感じがします。

基盤：えーと、120億光年はだいたい $120 \times 10^8 \times 30 \times 10000 \times 1000$ mだから。。

開発：人間のサイズに比べると下天のサイズは桁違いますね。

社長：まあ宇宙が光の速度で膨張してるわけでは無いですよね。質量があれば10桁とか20桁とか速度が違うから、宇宙のサイズも大したこと無いのかも。

開発：天体間の相対速度とかせいぜい100キロ/秒だから、ジャイアントインパクトとか動画的にはズブズブズブって感じですよね。

社長：ひ弱なユーチューバーとかもう死滅してるでしょうけど。

基盤：あれ？でも宇宙の直径は780億光年以上ってWikipediaには。

社長：まあ時間とか距離とか、昔とは変わってるんじゃないですかね。

開発：ちょっと前までは尺貫法でしたし、もっと前は1日の中の時間も相対的でしたしね。

基盤：草木も眠る丑三つ時ってやつですね。

社長：明日は平賀さんの土用のうなぎキャンペーンに乗せられてうなぎでも食べに行きますか。

基盤：2020年の土用の丑の日は7/21と8/2だったそうです。残念。

社長：そうですか… それはそうと昨日カスミで野菜とか買ってきたんですが、異常に高いのに驚きました。私的な感覚からすると、値段が2~3倍もするんです。スイカなんかも、ちょっとした大きさで3000円超とか。メロンと大して変わらないですね。

基盤：でもこの180円のとうもろこし、やっぱ最高ですね。もぐもぐ。

開発：90度で6分。今のところこれがベストの調理時間です。チンしてる途中から漂ってくる得も言われぬ甘い香りがまた。もぐもぐ。

社長：大好きなサニーレタスもちょっとしたのが250円もしてですね。ふつうのレタスとか冗談のようなこぶし大のスカスカのが並んでてしかも高い。手頃だったサラダ菜を買ってきましたが、やはりこれ、イタリアンドレッシングでいただくと最高ですね。はぐはぐ。

開発：レタス系の野菜って根っこ部分が最高ですよね。ガシュ。ごちそうさまでしました。

社長：しかしセロリまるごとはちょっとイタリアンドレッシングでは負けますね。次はマヨネーズかサウザン系のドレッシングも買ってきます。

— 2020-0818 SatoxITS

[GShell-0.1.4-by-SatoxITS](#)

[ダウンロード](#)

// /*

GShell version 0.1.4 // 2020-08-18 // SatoxITS

=GShell **=GShell** **=G**

GShell // a General purpose Shell built on the top

of Golang

```
/* */
```

▶ Overview

```
/* */
```

▼ Index

Implementation

Structures

```
import
```

```
struct
```

Main functions

<u>str-expansion</u>	// macro processor
<u>finder</u>	// builtin find + du
<u>grep</u>	// builtin grep + wc + cksum + ...
<u>plugin</u>	// plugin commands
<u>system</u>	// external commands
<u>builtin</u>	// builtin commands
<u>network</u>	// socket handler
<u>redirect</u>	// StdIn/Out redireciton
<u>history</u>	// command history
<u>rusage</u>	// resouce usage
<u>encode</u>	// encode / decode
<u>getline</u>	// line editor
<u>scanf</u>	// string decomposer
<u>interpreter</u>	// command interpreter
main	

```
/* //
```

▼ Source Code

```
// gsh - Go lang based Shell
```

```
// (c) 2020 ITS more Co., Ltd.  
// 2020-0807 created by SatoxITS (sato@its-more.jp)  
  
package main // gsh main  
  
// Imported packages // Packages  
import (  
    "fmt"          // fmt  
    "strings"      // strings  
    "strconv"     // strconv  
    "sort"         // sort  
    "time"         // time  
    "bufio"        // bufio  
    "io/ioutil"    // ioutil  
    "os"           // os  
    "syscall"     // syscall  
    "plugin"       // plugin  
    "net"          // net  
    "net/http"     // http  
    //"html"        // html  
    "path/filepath" // filepath  
    "go/types"     // types  
    "go/token"     // token  
    "encoding/base64" // base64  
    //"gshdata"      // gshell's logo and source code  
)  
  
var NAME = "gsh"  
var VERSION = "0.1.4"  
var DATE = "2020-0818a"  
var LINESIZE = (8*1024)  
var PATHSEP = ":"          // should be ";" in Windows  
var DIRSEP = "/"           // canbe \ in Windows  
var GSH_HOME = ".gsh"      // under home directory  
var PROMPT = "> "  
  
// -xx logging control  
// --A-- all  
// --I-- info.  
// --D-- debug  
// --T-- time and resouce usage  
// --W-- warning
```

```
// --E-- error
// --F-- fatal error

// Structures

type GCommandHistory struct {
    StartAt      time.Time // command line execution started
    EndAt       time.Time // command line execution ended
    ResCode      int       // exit code of (external command)
    CmdError     error     // error string
    OutData      *os.File // output of the command
    FoundFile    []string  // output - result of ufind
    Rusagev     [2]syscall.Rusage // Resource consumption,
    CmdId       int       // maybe with identified with args
                        // redireciton commands should not
    WorkDir     string    // working directory at start
    CmdLine     string    // command line
}

type GChdirHistory struct {
    Dir          string
    MovedAt     time.Time
}

type CmdMode struct {
    BackGround   bool
}

type PluginInfo struct {
    Spec          *plugin.Plugin
    Addr          plugin.Symbol
    Name          string // maybe relative
    Path          string // this is in Plugin but hidden
}

type GshContext struct {
    StartDir      string // the current directory at the start
    GetLine       string // gsh-getline command as a input
    ChdirHistory  []GChdirHistory // the 1st entry is wd at start
    gshPA         syscall.ProcAttr
    CommandHistory []GCommandHistory
    CmdCurrent    GCommandHistory
    BackGround    bool
    BackGroundJobs []int
    LastRusage    syscall.Rusage
    GshHomeDir    string
}
```

```
        TerminalId      int
        CmdTrace       bool // should be [map]
        CmdTime        bool // should be [map]
        PluginFuncs    []PluginInfo
        iValues         []string
        iDelimiter     string // field sepearater of print out
        iFormat        string // default print format (of integer)
    }

func strBegins(str, pat string)(bool){
    if len(pat) <= len(str){
        yes := str[0:len(pat)] == pat
        //fmt.Printf("--D-- strBegins(%v,%v)=%v\n",str,pat, yes)
        return yes
    }
    //fmt.Printf("--D-- strBegins(%v,%v)=%v\n",str,pat,false)
    return false
}
func isin(what string, list []string) bool {
    for _, v := range list {
        if v == what {
            return true
        }
    }
    return false
}
func isinX(what string,list[]string)(int){
    for i,v := range list {
        if v == what {
            return i
        }
    }
    return -1
}

func env(opts []string) {
    env := os.Environ()
    if isin("-s", opts){
        sort.Slice(env, func(i,j int) bool {
            return env[i] < env[j]
        })
    }
}
```

```
        }
```

```
        for _, v := range env {
            fmt.Printf("%v\n", v)
        }
    }
```

```
// - rewriting should be context dependent
// - should postpone until the real point of evaluation
// - should rewrite only known notation of symbol
func scanInt(str string)(val int,leng int){
    leng = -1
    for i,ch := range str {
        if '0' <= ch && ch <= '9' {
            leng = i+1
        }else{
            break
        }
    }
    if 0 < leng {
        ival,_ := strconv.Atoi(str[0:leng])
        return ival,leng
    }else{
        return 0,0
    }
}
func substHistory(gshCtx *GshContext,str string,i int,rstr string)
{
    if len(str[i+1:]) == 0 {
        return 0,rstr
    }
    hi := 0
    histlen := len(gshCtx.CommandHistory)
    if str[i+1] == '!' {
        hi = histlen - 1
        leng = 1
    }else{
        hi,leng = scanInt(str[i+1:])
        if leng == 0 {
            return 0,rstr
        }
        if hi < 0 {
            hi = histlen + hi
        }
    }
}
```

```
        }

    }

    if 0 <= hi && hi < histlen {
        //fmt.Printf("--D-- %v(%c)\n",str[i+leng:],str[i+leng])
        if 1 < len(str[i+leng:]) && str[i+leng:][1] == 'f'
            leng += 1
            xlist := []string{}
            list := gshCtx.CommandHistory[hi].FoundFiles
            for _,v := range list {
                //list[i] = escapeWhiteSP(v)
                xlist = append(xlist,escapeWhiteSP(v))
            }
            //rstr += strings.Join(list," ")
            rstr += strings.Join(xlist," ")
        }else{
            rstr += gshCtx.CommandHistory[hi].CmdLine
        }
    }else{
        leng = 0
    }
    return leng,rstr
}

func escapeWhiteSP(str string)(string){
    if len(str) == 0 {
        return "\\\z" // empty, to be ignored
    }
    rstr := ""
    for _,ch := range str {
        switch ch {
            case '\\': rstr += "\\\\"
            case ' ': rstr += "\\s"
            case '\t': rstr += "\\t"
            case '\r': rstr += "\\r"
            case '\n': rstr += "\\n"
            default: rstr += string(ch)
        }
    }
    return rstr
}

func unescapeWhiteSP(str string)(string){ // strip original escapes
    rstr := "
```

```

        for i := 0; i < len(str); i++ {
            ch := str[i]
            if ch == '\\\\' {
                if i+1 < len(str) {
                    switch str[i+1] {
                        case 'z':
                            continue;
                }
            }
            rstr += string(ch)
        }
        return rstr
    }

func unescapeWhiteSPV(strv []string)([]string){ // strip original \n
    ustrv := []string{}
    for _,v := range strv {
        ustrv = append(ustrv,unescapeWhiteSP(v))
    }
    return ustrv
}

// str-expansion

// - this should be a macro processor
func strsubst(gshCtx *GshContext,str string,histonly bool) string {
    rstr := ""
    inEsc := 0 // escape characer mode
    for i := 0; i < len(str); i++ {
        //fmt.Printf("--D--Subst %v:%v\n",i,str[i:])
        ch := str[i]
        if inEsc == 0 {
            if ch == '!' {
                leng,xrstr := substHistory(gshCtx,`$${str[i:]}`)
                if 0 < leng {
                    i += leng
                    rstr = xrstr
                    continue
                }
            }
            switch ch {
                case '\\\\': inEsc = '\\\\'; continue

```

```
//case '%': inEsc = '%'; continue
case '$':
}
}
switch inEsc {
case '\\':
    switch ch {
        case '\\': ch = '\\'
        case 's': ch = ' '
        case 't': ch = '\t'
        case 'r': ch = '\r'
        case 'n': ch = '\n'
        case 'z': inEsc = 0; continue // end of string
    }
    inEsc = 0
case '%':
    switch {
        case ch == '%': ch = '%'
        case ch == 'T':
            rstr = rstr + time.Now().Format("%T")
            continue;
        default:
            // postpone the interpretation
            rstr = rstr + "%" + string(ch)
            continue;
    }
    inEsc = 0
}
rstr = rstr + string(ch)
}
return rstr
}
func showFileInfo(path string, opts []string) {
    if isin("-l",opts) || isin("-ls",opts) {
        fi, _ := os.Stat(path)
        mod := fi.ModTime()
        date := mod.Format(time.Stamp)
        fmt.Printf("%v %8v %s ",fi.Mode(),fi.Size(),date)
    }
    fmt.Printf("%s",path)
    if isin("-sp",opts) {
```

```
        fmt.Printf(" ")
    }else
        if ! isin("-n",opts) {
            fmt.Printf("\n")
        }
    }

func userHomeDir()(string,bool){
    /*
        homedir,_ = os.UserHomeDir() // not implemented in older Go
    */
    homedir,found := os.LookupEnv("HOME")
    //fmt.Printf("--I-- HOME=%v(%v)\n",homedir,found)
    if !found {
        return "/tmp",found
    }
    return homedir,found
}

func toFullpath(path string) (fullpath string) {
    if path[0] == '/' {
        return path
    }
    pathv := strings.Split(path,DIRSEP)
    switch {
    case pathv[0] == ".":  
        pathv[0], _ = os.Getwd()
    case pathv[0] == "..": // all ones should be interpreted
        cwd, _ := os.Getwd()
        ppathv := strings.Split(cwd,DIRSEP)
        pathv[0] = strings.Join(ppathv,DIRSEP)
    case pathv[0] == "~":
        pathv[0],_ = userHomeDir()
    default:
        cwd, _ := os.Getwd()
        pathv[0] = cwd + DIRSEP + pathv[0]
    }
    return strings.Join(pathv,DIRSEP)
}

func IsRegFile(path string)(bool){
    fi, err := os.Stat(path)
```

```
        if err == nil {
            fm := fi.Mode()
            return fm.IsRegular();
        }
        return false
    }

// Encode / Decode
// Encoder
func Enc(gshCtx *GshContext, argv[]string)(*GshContext){
    file := os.Stdin
    buff := make([]byte, LINESIZE)
    li := 0
    encoder := base64.NewEncoder(base64.StdEncoding, os.Stdout)
    for li = 0; ; li++ {
        count, err := file.Read(buff)
        if count <= 0 {
            break
        }
        if err != nil {
            break
        }
        encoder.Write(buff[0:count])
    }
    encoder.Close()
    return gshCtx
}
func Dec(gshCtx *GshContext, argv[]string)(*GshContext){
    decoder := base64.NewDecoder(base64.StdEncoding, os.Stdin)
    li := 0
    buff := make([]byte, LINESIZE)
    for li = 0; ; li++ {
        count, err := decoder.Read(buff)
        if count <= 0 {
            break
        }
        if err != nil {
            break
        }
        os.Stdout.Write(buff[0:count])
    }
}
```

```
        return gshCtx
    }

// lns [N] [-crlf][-C \\]
func SplitLine(gshCtx *GshContext, argv[ ]string) (*GshContext) {
    reader := bufio.NewReaderSize(os.Stdin, 64*1024)
    ni := 0
    toi := 0
    for ni = 0; ; ni++ {
        line, err := reader.ReadString('\n')
        if len(line) <= 0 {
            if err != nil {
                fmt.Fprintf(os.Stderr, "--I-- lns %d to %d\n", ni,toi)
                break
            }
        }
        off := 0
        ilen := len(line)
        remlen := len(line)
        for oi := 0; 0 < remlen; oi++ {
            olen := remlen
            addnl := false
            if 72 < olen {
                olen = 72
                addnl = true
            }
            fmt.Fprintf(os.Stderr, "--D-- write %d [%d.%d]\n",toi,ni,oi,off,olen,remlen,ilen)
            toi += 1
            os.Stdout.Write([]byte(line[0:olen]))
            if addnl {
                //os.Stdout.Write([]byte("\r\n"))
                os.Stdout.Write([]byte("\n"))
            }
            line = line[olen:]
            off += olen
            remlen -= olen
        }
    }
    fmt.Fprintf(os.Stderr, "--I-- lns %d to %d\n", ni,toi)
    return gshCtx
}
```

```
// grep
// "lines", "lin" or "lnp" for "(text) line processor" or "scanner"
// a*,!ab,c, ... sequential combination of patterns
// what "LINE" is should be definable
// generic line-by-line processing
// grep [-v]
// cat -n -v
// uniq [-c]
// tail -f
// sed s/x/y/ or awk
// grep with line count like wc
// rewrite contents if specified
func xGrep(gshCtx GshContext, path string, rexpv[ ]string)(int){
    file, err := os.OpenFile(path,os.O_RDONLY,0)
    if err != nil {
        fmt.Printf("--E-- grep %v (%v)\n",path,err)
        return -1
    }
    defer file.Close()
    if gshCtx.CmdTrace { fmt.Printf("--I-- grep %v %v\n",path,[])
        //reader := bufio.NewReaderSize(file,LINESIZE)
        reader := bufio.NewReaderSize(file,80)
        li := 0
        found := 0
        for li = 0; ; li++ {
            line, err := reader.ReadString('\n')
            if len(line) <= 0 {
                break
            }
            if 150 < len(line) {
                // maybe binary
                break;
            }
            if err != nil {
                break
            }
            if 0 <= strings.Index(string(line),rexp[0]) {
                found += 1
                fmt.Printf("%s:%d: %s",path,li,line)
            }
        }
    }
}
```

```
        }

        //fmt.Printf("total %d lines %s\n",li,path)
        //if( 0 < found ){ fmt.Printf("((found %d lines %s))\n",for
        return found

    }

// Finder

// finding files with it name and contents
// file names are ORed
// show the content with %x fmt list
// ls -R
// tar command by adding output
type fileSum struct {
    Err      int64    // access error or so
    Size     int64    // content size
    DupSize  int64    // content size from hard links
    Blocks   int64    // number of blocks (of 512 bytes)
    DupBlocks int64   // Blocks pointed from hard links
    HLinks   int64    // hard links
    Words    int64
    Lines    int64
    Files    int64
    Dirs     int64    // the num. of directories
    SymLink  int64
    Flats    int64    // the num. of flat files
    MaxDepth int64
    MaxNamlen int64   // max. name length
    nextRepo time.Time
}

func showFusage(dir string,fusage *fileSum){
    bsume := float64(((fusage.Blocks-fusage.DupBlocks)/2)*1024
    //bsumdup := float64((fusage.Blocks/2)*1024)/1000000.0

    fmt.Printf("%v: %v files (%vd %vs %vh) %.6f MB (%.2f MBK)\n"
        dir,
        fusage.Files,
        fusage.Dirs,
        fusage.SymLink,
        fusage.HLinks,
        float64(fusage.Size)/1000000.0,bsume);
}
```

```
const (
    S_IFMT      = 0170000
    S_IFCHR     = 0020000
    S_IFDIR     = 0040000
    S_IFREG     = 0100000
    S_IFLNK     = 0120000
    S_IFSOCK    = 0140000
)
func cumFinfo(fsum *fileSum, path string, staterr error, fstat sys.Stat) {
    now := time.Now()
    if time.Second <= now.Sub(fsum.nextRepo) {
        if !fsum.nextRepo.IsZero() {
            tstamp := now.Format(time.Stamp)
            showFusage(tstamp, fsum)
        }
        fsum.nextRepo = now.Add(time.Second)
    }
    if staterr != nil {
        fsum.Err += 1
        return fsum
    }
    fsum.Files += 1
    if 1 < fstat.Nlink {
        // must count only once...
        // at least ignore ones in the same directory
        //if finfo.Mode().IsRegular() {
        if (fstat.Mode & S_IFMT) == S_IFREG {
            fsum.HLinks += 1
            fsum.DupBlocks += int64(fstat.Blocks)
            //fmt.Printf("---Dup HardLink %v %s\n", fstat.Blocks, path)
        }
    }
    //fsum.Size += finfo.Size()
    fsum.Size += fstat.Size
    fsum.Blocks += int64(fstat.Blocks)
    //if verb { fmt.Printf("(%8dBlk) %s", fstat.Blocks/2, path) :
    if isin("-ls", argv) {
        //if verb { fmt.Printf("%4d %8d ", fstat.Blksize, fstat.Blocks)
        fmt.Printf("%d\t", fstat.Blocks/2)
    }
    //if finfo.IsDir()
```

```
        if (fstat.Mode & S_IFMT) == S_IFDIR {
            fsum.Dirs += 1
        }
        //if (finfo.Mode() & os.ModeSymlink) != 0
        if (fstat.Mode & S_IFMT) == S_IFLNK {
            //if verb { fmt.Printf("symlink(%v,%s)\n",fstat.Mode,finfo.Name)
            //} fmt.Printf("symlink(%o,%s)\n",fstat.Mode,finfo.Name)
            fsum.Symlink += 1
        }
        return fsum
    }

func xxFindEntv(gshCtx GshContext,depth int,total *fileSum,dir str:
    nols := isin("-grep",argv)
    // sort entv
    /*
    if isin("-t",argv){
        sort.Slice(filev, func(i,j int) bool {
            return 0 < filev[i].ModTime().Sub(filev[j].ModTime())
        })
    }
    */
    /*
    if isin("-u",argv){
        sort.Slice(filev, func(i,j int) bool {
            return 0 < filev[i].AccTime().Sub(filev[j].AccTime())
        })
    }
    if isin("-U",argv){
        sort.Slice(filev, func(i,j int) bool {
            return 0 < filev[i].CreateTime().Sub(filev[j].CreateTime())
        })
    }
    */
    if isin("-S",argv){
        sort.Slice(filev, func(i,j int) bool {
            return filev[j].Size() < filev[i].Size()
        })
    }
    */
    for _,filename := range entv {

```

```
for _,npat := range npatv {
    match := true
    if npat == "*" {
        match = true
    }else{
        match, _ = filepath.Match(npat,file)
    }
    path := dir + DIRSEP + filename
    if !match {
        continue
    }
    var fstat syscall.Stat_t
    staterr := syscall.Lstat(path,&fstat)
    if staterr != nil {
        if !isin("-w",argv){fmt.Printf("uf:
        continue;
    }
    if isin("-du",argv) && (fstat.Mode & S_IFMT
        // should not show size of directo:
    }else
    if !nols && !isin("-s",argv) && (!isin("-d
        if isin("-du",argv) {
            fmt.Printf("%d\t",fstat.Blc
        }
        showFileInfo(path,argv)
    }
    if true { // && isin("-du",argv)
        total = cumFinfo(total,path,stater)
    }
    /*
    if isin("-wc",argv) {
    }
    */
    x := isinX("-grep",argv); // -grep will be
    if 0 <= x && x+1 <= len(argv) { // -grep w:
        if IsRegFile(path){
            found := xGrep(gshCtx,path,
            if 0 < found {
                foundv := gshCtx.Ci
                if len(foundv) < 1(
                    gshCtx.Cmd(

```

```
                append(gshC
            }
        }
    }
    if !isin("-r0",argv) { // -d 0 in du, -dep
        //total.Depth += 1
        if (fstat.Mode & S_IFMT) == S_IFLN
            continue
    }
    if dstat.Rdev != fstat.Rdev {
        fmt.Printf("--I-- don't fo
            dir,dstat.Rdev,path)
    }
    if (fstat.Mode & S_IFMT) == S_IFDII
        gshCtx,total = xxFind(gshC
    }
}
return gshCtx,total
}

func xxFind(gshCtx GshContext,depth int,total *fileSum,dir string,
    nols := isin("-grep",argv)
    dirfile,oerr := os.OpenFile(dir,os.O_RDONLY,0)
    if oerr == nil {
        //fmt.Printf("--I-- %v(%v)[%d]\n",dir,dirfile,dirf
        defer dirfile.Close()
    }else{
    }

    prev := *total
    var dstat syscall.Stat_t
    staterr := syscall.Lstat(dir,&dstat) // should be flstat

    if staterr != nil {
        if !isin("-w",argv){ fmt.Printf("ufind: %v\n",state
        return gshCtx,total
    }
    //filev,err := ioutil.ReadDir(dir)
    //_,err := ioutil.ReadDir(dir) // ReadDir() heavy
}
```

```
/*
if err != nil {
    if !isin("-w", argv){ fmt.Printf("ufind: %v"
        return total
    }
}
if depth == 0 {
    total = cumFinfo(total,dir,staterr,dstat,argv,true)
    if !nols && !isin("-s", argv) && (!isin("-du", argv))
        showFileInfo(dir,argv)
}
}

// it it is not a directory, just scan it and finish

for ei := 0; ; ei++ {
    entv,rderr := dirfile.Readdirnames(8*1024)
    if len(entv) == 0 || rderr != nil {
        //if rderr != nil { fmt.Printf("[%d] len=%d\n", len(entv), rderr)
        break
    }
    if 0 < ei {
        fmt.Printf("--I-- xxFind[%d] %d large-dir:\n", ei, len(entv))
    }
    gshCtx,total = xxFindEntv(gshCtx,depth,total,dir,dst,entv)
}
if isin("-du", argv) {
    // if in "du" mode
    fmt.Printf("%d\t%s\n", (total.Blocks-prev.Blocks)/2,
}
return gshCtx,total
}

// {ufind|fu|ls} [Files] [// Names] [-- Expressions]
// Files is "." by default
// Names is "*" by default
// Expressions is "-print" by default for "ufind", or -du for "fu"
func xFind(gshCtx GshContext,argv[ ]string)(GshContext){
    if 0 < len(argv) && strBegins(argv[0],"?"){
        showFound(gshCtx,argv)
        return gshCtx
    }
}
```

```
var total = fileSum{}
npats := []string{}
for _,v := range argv {
    if 0 < len(v) && v[0] != '-' {
        npats = append(npats,v)
    }
    if v == "//" { break }
    if v == "--" { break }
    if v == "-grep" { break }
    if v == "-ls" { break }
}
if len(npats) == 0 {
    npats = []string{"*"}
}
cwd := "."
// if to be fullpath :::: cwd, _ := os.Getwd()
if len(npats) == 0 { npats = []string{"*"} }
gshCtx,fusage := xxFind(gshCtx,0,&total,cwd,npats,argv)
if !isin("-grep",argv) {
    showFusage("total",fusage)
}
return gshCtx
}

func showFiles(files[]string){
    sp := ""
    for i,file := range files {
        if 0 < i { sp = " " } else { sp = "" }
        fmt.Printf(sp+"%s",escapeWhiteSP(file))
    }
}
func showFound(gshCtx GshContext, argv[]string){
    for i,v := range gshCtx.CommandHistory {
        if 0 < len(v.FoundFile) {
            fmt.Printf("!%d (%d) ",i,len(v.FoundFile))
            if isin("-ls",argv){
                fmt.Printf("\n")
                for _,file := range v.FoundFile {
                    fmt.Printf("") //sub number
                    showFileInfo(file,argv)
                }
            }
        }
    }
}
```

```
        }else{
            showFiles(v.FoundFile)
            fmt.Printf("\n")
        }
    }
}

func showMatchFile(filev []os.FileInfo, npat,dir string, argv[]string) {
    fname := ""
    found := false
    for _,v := range filev {
        match, _ := filepath.Match(npat,(v.Name()))
        if match {
            fname = v.Name()
            found = true
            //fmt.Printf("[%d] %s\n",i,v.Name())
            showIfExecutable(fname,dir,argv)
        }
    }
    return fname,found
}
func showIfExecutable(name,dir string,argv[]string)(ffullpath string) {
    var fullpath string
    if strBegins(name,DIRSEP){
        fullpath = name
    }else{
        fullpath = dir + DIRSEP + name
    }
    fi, err := os.Stat(fullpath)
    if err != nil {
        fullpath = dir + DIRSEP + name + ".go"
        fi, err = os.Stat(fullpath)
    }
    if err == nil {
        fm := fi.Mode()
        if fm.IsRegular() {
            // R_OK=4, W_OK=2, X_OK=1, F_OK=0
            if syscall.Access(fullpath,5) == nil {
                ffullpath = fullpath
                ffound = true
            }
        }
    }
}
```

```
                if ! isin("-s", argv) {
                    showFileInfo(fullpath,argv)
                }
            }
        }
    }

    return ffullpath, ffound
}

func which(list string, argv []string) (fullpathv []string, itis bool) {
    if len(argv) <= 1 {
        fmt.Printf("Usage: which command [-s] [-a] [-ls]\n")
        return []string{}, false
    }
    path := argv[1]
    if strBegins(path,"/") {
        // should check if executable?
        _,exOK := showIfExecutable(path,"/",argv)
        fmt.Printf("--D-- %v exOK=%v\n",path,exOK)
        return []string{path},exOK
    }
    pathenv, efound := os.LookupEnv(list)
    if ! efound {
        fmt.Printf("--E-- which: no \"%s\" environment\n",
        return []string{}, false
    }
    showall := isin("-a",argv) || 0 <= strings.Index(path,"*")
    dirv := strings.Split(pathenv,PATHSEP)
    ffound := false
    ffullpath := path
    for _, dir := range dirv {
        if 0 <= strings.Index(path,"*") { // by wild-card
            list,_ := ioutil.ReadDir(dir)
            ffullpath, ffound = showMatchFile(list,path)
        }else{
            ffullpath, ffound = showIfExecutable(path,",
        }
        //if ffound && !isin("-a", argv) {
        if ffound && !showall {
            break;
        }
    }
}
```

```
        return []string{ffullpath}, ffound
    }

func stripLeadingWSParg(argv[]string)([]string){
    for ; 0 < len(argv); {
        if len(argv[0]) == 0 {
            argv = argv[1:]
        }else{
            break
        }
    }
    return argv
}

func xEval(argv []string, nlend bool){
    argv = stripLeadingWSParg(argv)
    if len(argv) == 0 {
        fmt.Printf("eval [%%format] [Go-expression]\n")
        return
    }
    pfmt := "%v"
    if argv[0][0] == '%' {
        pfmt = argv[0]
        argv = argv[1:]
    }
    if len(argv) == 0 {
        return
    }
    gocode := strings.Join(argv, " ");
    //fmt.Printf("eval [%v] [%v]\n",pfmt,gocode)
    fset := token.NewFileSet()
    rval, _ := types.Eval(fset,nil,token.NoPos,gocode)
    fmt.Printf(pfmt,rval.Value)
    if nlend { fmt.Printf("\n") }
}

func getval(name string) (found bool, val int) {
    /* should expand the name here */
    if name == "gsh.pid" {
        return true, os.Getpid()
    }else
    if name == "gsh.ppid" {
```

```

        return true, os.Getppid()
    }
    return false, 0
}

func echo(argv []string, nblend bool){
    for ai := 1; ai < len(argv); ai++ {
        if 1 < ai {
            fmt.Printf(" ")
        }
        arg := argv[ai]
        found, val := getval(arg)
        if found {
            fmt.Printf("%d",val)
        }else{
            fmt.Printf("%s",arg)
        }
    }
    if nblend {
        fmt.Printf("\n");
    }
}

func resfile() string {
    return "gsh.tmp"
}
//var resF *File
func resmap() {
    //_ , err := os.OpenFile(resfile(), os.O_RDWR|os.O_CREATE,
    // https://developpaper.com/solution-to-golang-bad-file-descriptor/
    _ , err := os.OpenFile(resfile(), os.O_RDWR|os.O_CREATE, 0644)
    if err != nil {
        fmt.Printf("refF could not open: %s\n",err)
    }else{
        fmt.Printf("refF opened\n")
    }
}

// External commands
func excommand(gshCtx GshContext, exec bool, argv []string) (GshCo

```

```
gshPA := gshCtx.gshPA
fullpathv, itis := which("PATH", []string{"which", argv[0], "-"})
if itis == false {
    return gshCtx, true
}
fullpath := fullpathv[0]
argv = unescapeWhiteSPV(argv)
if 0 < strings.Index(fullpath, ".go") {
    nargv := argv // []string{}
    gofullpathv, itis := which("PATH", []string{"which"})
    if itis == false {
        fmt.Printf("--F-- Go not found\n")
        return gshCtx, true
    }
    gofullpath := gofullpathv[0]
    nargv = []string{ gofullpath, "run", fullpath }
    fmt.Printf("--I-- %s {%s %s %s}\n", gofullpath,
               nargv[0], nargv[1], nargv[2])
    if exec {
        syscall.Exec(gofullpath, nargv, os.Environ())
    }else{
        pid, _ := syscall.ForkExec(gofullpath, nargv)
        if gshCtx.BackGround {
            fmt.Printf("--I-- in Background [%d]\n", pid)
            gshCtx.BackGroundJobs = append(gshCtx.BackGroundJobs, pid)
        }else{
            rusage := syscall.Rusage {}
            syscall.Wait4(pid, nil, 0, &rusage)
            gshCtx.LastRusage = rusage
            gshCtx.CmdCurrent.Rusagev[1] = rusage
        }
    }
}else{
    if exec {
        syscall.Exec(fullpath, argv, os.Environ())
    }else{
        pid, _ := syscall.ForkExec(fullpath, argv, &rusage)
        //fmt.Printf("[%d]\n", pid); // '&' to be backslash
        if gshCtx.BackGround {
            fmt.Printf("--I-- in Background [%d]\n", pid)
        }
    }
}
```

```

        gshCtx.BackGroundJobs = append(gshCtx.BackGroundJobs, job)
    }else{
        rusage := syscall.Rusage {}
        syscall.Wait4(pid, nil, 0, &rusage);
        gshCtx.LastRusage = rusage
        gshCtx.CmdCurrent.Rusage[1] = rusage
    }
}
return gshCtx, false
}

```

// Built-in Commands

```

func sleep(gshCtx GshContext, argv []string) {
    if len(argv) < 2 {
        fmt.Printf("Sleep 100ms, 100us, 100ns, ...\n")
        return
    }
    duration := argv[1];
    d, err := time.ParseDuration(duration)
    if err != nil {
        d, err = time.ParseDuration(duration+"s")
        if err != nil {
            fmt.Printf("duration ? %s (%s)\n", duration, err)
            return
        }
    }
    //fmt.Printf("Sleep %v\n", duration)
    time.Sleep(d)
    if 0 < len(argv[2:]) {
        gshellv(gshCtx, argv[2:])
    }
}

func repeat(gshCtx GshContext, argv []string) {
    if len(argv) < 2 {
        return
    }
    start0 := time.Now()
    for ri,_ := strconv.Atoi(argv[1]); 0 < ri; ri-- {
        if 0 < len(argv[2:]) {
            //start := time.Now()

```

```
        gshellv(gshCtx, argv[2:])
    end := time.Now()
    elps := end.Sub(start0);
    if( 1000000000 < elps ){
        fmt.Printf("(repeat#%d %v)\n",ri,e)
    }
}

func gen(gshCtx GshContext, argv []string) {
    gshPA := gshCtx.gshPA
    if len(argv) < 2 {
        fmt.Printf("Usage: %s N\n",argv[0])
        return
    }
    // should br repeated by "repeat" command
    count, _ := strconv.Atoi(argv[1])
    fd := gshPA.Files[1] // Stdout
    file := os.NewFile(fd,"internalStdOut")
    fmt.Printf("--I-- Gen. Count=%d to [%d]\n",count,file.Fd())
    //buf := []byte{}
    outdata := "0123 5678 0123 5678 0123 5678 0123 5678\r"
    for gi := 0; gi < count; gi++ {
        file.WriteString(outdata)
    }
    //file.WriteString("\n")
    fmt.Printf("\n(%d B)\n",count*len(outdata));
    //file.Close()
}

// network
// -s, -si, -so // bi-directional, source, sync (maybe socket)
func sconnect(gshCtx GshContext, inTCP bool, argv []string) {
    gshPA := gshCtx.gshPA
    if len(argv) < 2 {
        fmt.Printf("Usage: -s [host]:[port[.udp]]\n")
        return
    }
    remote := argv[1]
    if remote == ":" { remote = "0.0.0.0:9999" }
```

```
if inTCP { // TCP
    dport, err := net.ResolveTCPAddr("tcp", remote);
    if err != nil {
        fmt.Printf("Address error: %s (%s)\n", remote,
        return
    }
    conn, err := net.DialTCP("tcp", nil, dport)
    if err != nil {
        fmt.Printf("Connection error: %s (%s)\n", remote,
        return
    }
    file, _ := conn.File();
    fd := file.Fd()
    fmt.Printf("Socket: connected to %s, socket[%d]\n",
    savfd := gshPA.Files[1]
    gshPA.Files[1] = fd;
    gshellv(gshCtx, argv[2:])
    gshPA.Files[1] = savfd
    file.Close()
    conn.Close()
} else{
    //dport, err := net.ResolveUDPAddr("udp4", remote);
    dport, err := net.ResolveUDPAddr("udp", remote);
    if err != nil {
        fmt.Printf("Address error: %s (%s)\n", remote,
        return
    }
    //conn, err := net.DialUDP("udp4", nil, dport)
    conn, err := net.DialUDP("udp", nil, dport)
    if err != nil {
        fmt.Printf("Connection error: %s (%s)\n", remote,
        return
    }
    file, _ := conn.File();
    fd := file.Fd()

    ar := conn.RemoteAddr()
    //al := conn.LocalAddr()
    fmt.Printf("Socket: connected to %s [%s], socket[%d]\n",
}
```

```
        remote,ar.String(),fd)

        savfd := gshPA.Files[1]
        gshPA.Files[1] = fd;
        gshellv(gshCtx, argv[2:])
        gshPA.Files[1] = savfd
        file.Close()
        conn.Close()
    }

}

func saccept(gshCtx GshContext, inTCP bool, argv []string) {
    gshPA := gshCtx.gshPA
    if len(argv) < 2 {
        fmt.Printf("Usage: -ac [host]:[port[.udp]]\n")
        return
    }
    local := argv[1]
    if local == ":" { local = "0.0.0.0:9999" }
    if inTCP { // TCP
        port, err := net.ResolveTCPAddr("tcp", local);
        if err != nil {
            fmt.Printf("Address error: %s (%s)\n", local, err)
            return
        }
        //fmt.Printf("Listen at %s...\n", local);
        sconn, err := net.ListenTCP("tcp", port)
        if err != nil {
            fmt.Printf("Listen error: %s (%s)\n", local, err)
            return
        }
        //fmt.Printf("Accepting at %s...\n", local);
        aconn, err := sconn.AcceptTCP()
        if err != nil {
            fmt.Printf("Accept error: %s (%s)\n", local, err)
            return
        }
        file, _ := aconn.File()
        fd := file.Fd()
        fmt.Printf("Accepted TCP at %s [%d]\n", local, fd)

        savfd := gshPA.Files[0]
```

```
        gshPA.Files[0] = fd;
        gshellv(gshCtx, argv[2:])
        gshPA.Files[0] = savfd

        sconn.Close();
        aconn.Close();
        file.Close();

    }else{
        //port, err := net.ResolveUDPAAddr("udp4", local);
        port, err := net.ResolveUDPAAddr("udp", local);
        if err != nil {
            fmt.Printf("Address error: %s (%s)\n", local,
                      err)
            return
        }
        fmt.Printf("Listen UDP at %s...\n", local);
        //uconn, err := net.ListenUDP("udp4", port)
        uconn, err := net.ListenUDP("udp", port)
        if err != nil {
            fmt.Printf("Listen error: %s (%s)\n", local,
                      err)
            return
        }
        file, _ := uconn.File()
        fd := file.Fd()
        ar := uconn.RemoteAddr()
        remote := ""
        if ar != nil { remote = ar.String() }
        if remote == "" { remote = "?" }

        // not yet received
        //fmt.Printf("Accepted at %s [%d] <- %s\n", local, fd,
                  remote)

        savfd := gshPA.Files[0]
        gshPA.Files[0] = fd;
        savenv := gshPA.Env
        gshPA.Env = append(savenv, "REMOTE_HOST="+remote)
        gshellv(gshCtx, argv[2:])
        gshPA.Env = savenv
        gshPA.Files[0] = savfd

        uconn.Close();
        file.Close();
```

```
        }

    }

// empty line command
func xPwd(gshCtx GshContext, argv[ ]string){
    // execute context command, pwd + date
    // context notation, representation scheme, to be resumed :
    cwd, _ := os.Getwd()
    switch {
    case isin("-a", argv):
        xChdirHistory(gshCtx, argv)
    case isin("-ls", argv):
        showFileInfo(cwd, argv)
    default:
        fmt.Printf("%s\n", cwd)
    case isin("-v", argv): // obsolete empty command
        t := time.Now()
        date := t.Format(time.UnixDate)
        exe, _ := os.Executable()
        host, _ := os.Hostname()
        fmt.Printf("PWD=%s\"", cwd)
        fmt.Printf(" HOST=%s\"", host)
        fmt.Printf(" DATE=%s\"", date)
        fmt.Printf(" TIME=%s\"", t.String())
        fmt.Printf(" PID=%d\"", os.Getpid())
        fmt.Printf(" EXE=%s\"", exe)
        fmt.Printf("}\n")
    }
}
```

// History

```
// these should be browsed and edited by HTTP browser
// show the time of command with -t and directory with -ls
// openfile-history, sort by -a -m -c
// sort by elapsed time by -t -s
// search by "more" like interface
// edit history
// sort history, and wc or uniq
// CPU and other resource consumptions
// limit showing range (by time or so)
// export / import history
```

```
func xHistory(gshCtx GshContext, argv []string) (rgshCtx GshContext)
    for i, v := range gshCtx.CommandHistory {
        // exclude commands not to be listed by default
        // internal commands may be suppressed by default
        if v.CmdLine == "" && !isin("-a", argv) {
            continue;
        }
        if !isin("-n", argv){ // like "fc"
            fmt.Printf("!%-3d ",i)
        }
        if isin("-v",argv){
            fmt.Println(v) // should be with it date
        }else{
            if isin("-l",argv) || isin("-10",argv) {
                elps := v.EndAt.Sub(v.StartAt);
                start := v.StartAt.Format(time.Star
                fmt.Printf("%s %11v/t ",start,elps)
            }
            if isin("-l",argv) && !isin("-10",argv){
                fmt.Printf("%v",Rusagef("%t %u %s"
            }
            if isin("-ls",argv){
                fmt.Printf("@%s ",v.WorkDir)
                // show the FileInfo of the output
            }
            fmt.Printf("%s",v.CmdLine)
            fmt.Printf("\n")
        }
    }
    return gshCtx
}
// !n - history index
func searchHistory(gshCtx GshContext, gline string) (string, bool,
    if gline[0] == '!' {
        hix, err := strconv.Atoi(gline[1:])
        if err != nil {
            fmt.Printf("--E-- (%s : range)\n",hix)
            return "", false, true
        }
        if hix < 0 || len(gshCtx.CommandHistory) <= hix {
            fmt.Printf("--E-- (%d : out of range)\n",h

```

```
                return "", false, true
            }
            return gshCtx.CommandHistory[hix].CmdLine, false, :
        }
        // search
        //for i, v := range gshCtx.CommandHistory {
        //}
        return gline, false, false
    }

    // temporary adding to PATH environment
    // cd name -lib for LD_LIBRARY_PATH
    // chdir with directory history (date + full-path)
    // -s for sort option (by visit date or so)
    func xChdirHistory(gshCtx GshContext, argv []string){
        for i, v := range gshCtx.ChdirHistory {
            fmt.Printf("!%d ",i)
            fmt.Printf("%v ",v.MovedAt.Format(time.Stamp))
            showFileInfo(v.Dir,argv)
        }
    }
    func xChdir(gshCtx GshContext, argv []string) (rgshCtx GshContext)
        cdhist := gshCtx.ChdirHistory
        if isin("?",argv) || isin("-t",argv) {
            xChdirHistory(gshCtx,argv)
            return gshCtx
        }
        pwd, _ := os.Getwd()
        dir := ""
        if len(argv) <= 1 {
            dir = toFullpath("~")
        }else{
            dir = argv[1]
        }
        if strBegins(dir,"!") {
            if dir == "!0" {
                dir = gshCtx.StartDir
            }else
            if dir == "!!" {
                index := len(cdhist) - 1
                if 0 < index { index -= 1 }
            }
        }
    }
```

```
        dir = cdhist[index].Dir
    }else{
        index, err := strconv.Atoi(dir[1:])
        if err != nil {
            fmt.Printf("--E-- xChdir(%v)\n", err)
            dir = "?"
        }else{
            if len(gshCtx.ChdirHistory) <= index {
                fmt.Printf("--E-- xChdir(history %d)\n", index)
                dir = "?"
            }else{
                dir = cdhist[index].Dir
            }
        }
    }
    if dir != "?" {
        err := os.Chdir(dir)
        if err != nil {
            fmt.Printf("--E-- xChdir(%s)(%v)\n", argv[1], err)
        }else{
            cwd, _ := os.Getwd()
            if cwd != pwd {
                hist1 := GChdirHistory { }
                hist1.Dir = cwd
                hist1.MovedAt = time.Now()
                gshCtx.ChdirHistory = append(chdirHistory, hist1)
            }
        }
    }
    if isin("-ls", argv){
        cwd, _ := os.Getwd()
        showFileInfo(cwd, argv);
    }
    return gshCtx
}
func TimeValSub(tv1 *syscall.Timeval, tv2 *syscall.Timeval){
    *tv1 = syscall.NsecToTimeval(tv1.Nano() - tv2.Nano())
}
func RusageSubv(ru1, ru2 [2]syscall.Rusage)([2]syscall.Rusage){
    TimeValSub(&ru1[0].Utime,&ru2[0].Utime)
    TimeValSub(&ru1[0].Stime,&ru2[0].Stime)
}
```

```

        TimeValSub(&ru1[1].Utime,&ru2[1].Utime)
        TimeValSub(&ru1[1].Stime,&ru2[1].Stime)
        return ru1
    }

func TimeValAdd(tv1 syscall.Timeval, tv2 syscall.Timeval)(syscall.T
    tvs := syscall.NsecToTimeval(tv1.Nano() + tv2.Nano())
    return tvs
}

/*
func RusageAddv(ru1, ru2 [2]syscall.Rusage)([2]syscall.Rusage){
    TimeValAdd(ru1[0].Utime,ru2[0].Utime)
    TimeValAdd(ru1[0].Stime,ru2[0].Stime)
    TimeValAdd(ru1[1].Utime,ru2[1].Utime)
    TimeValAdd(ru1[1].Stime,ru2[1].Stime)
    return ru1
}
*/

```

// Resource Usage

```

func Rusagef(fmtspec string, argv []string, ru [2]syscall.Rusage) {
    ut := TimeValAdd(ru[0].Utime,ru[1].Utime)
    st := TimeValAdd(ru[0].Stime,ru[1].Stime)
    fmt.Printf("%d.%06ds/u ",ut.Sec,ut.Usec) //ru[1].Utime.Sec
    fmt.Printf("%d.%06ds/s ",st.Sec,st.Usec) //ru[1].Stime.Sec
    return ""
}

func Getrusagev(([2]syscall.Rusage){
    var ruv = [2]syscall.Rusage{}
    syscall.Getrusage(syscall.RUSAGE_SELF,&ruv[0])
    syscall.Getrusage(syscall.RUSAGE_CHILDREN,&ruv[1])
    return ruv
}

func showRusage(what string,argv []string, ru *syscall.Rusage){
    fmt.Printf("%s: ",what);
    fmt.Printf("Usr=%d.%06ds",ru.Utime.Sec,ru.Utime.Usec)
    fmt.Printf(" Sys=%d.%06ds",ru.Stime.Sec,ru.Stime.Usec)
    fmt.Printf(" Rss=%vB",ru.Maxrss)
    if isin("-l",argv) {
        fmt.Printf(" MinFlt=%v",ru.Minfl)
        fmt.Printf(" MajFlt=%v",ru.Majfl)
        fmt.Printf(" IxRSS=%vB",ru.Ixrss)
    }
}

```

```
        fmt.Printf(" IdRSS=%vB",ru.Idrss)
        fmt.Printf(" Nswap=%vB",ru.Nswap)
        fmt.Printf(" Read=%v",ru.Inblock)
        fmt.Printf(" Write=%v",ru.Oublock)
    }
    fmt.Printf(" Snd=%v",ru.Msgsnd)
    fmt.Printf(" Rcv=%v",ru.Msgrcv)
    //if isin("-l",argv) {
        fmt.Printf(" Sig=%v",ru.Nsignals)
    //}
    fmt.Printf("\n");
}
func xTime(gshCtx GshContext, argv[ ]string)(GshContext,bool){
    if 2 <= len(argv){
        gshCtx.LastRusage = syscall.Rusage{}
        rusagev1 := Getrusagev()
        xgshCtx, fin := gshellv(gshCtx,argv[1:])
        rusagev2 := Getrusagev()
        gshCtx = xgshCtx
        showRusage(argv[1],argv,&gshCtx.LastRusage)
        rusagev := RusageSubv(rusagev2,rusagev1)
        showRusage("self",argv,&rusagev[0])
        showRusage("chld",argv,&rusagev[1])
        return gshCtx, fin
    }else{
        rusage:= syscall.Rusage {}
        syscall.Getrusage(syscall.RUSAGE_SELF,&rusage)
        showRusage("self",argv, &rusage)
        syscall.Getrusage(syscall.RUSAGE_CHILDREN,&rusage)
        showRusage("chld",argv, &rusage)
        return gshCtx, false
    }
}
func xJobs(gshCtx GshContext, argv[ ]string){
    fmt.Printf("%d Jobs\n",len(gshCtx.BackGroundJobs))
    for ji, pid := range gshCtx.BackGroundJobs {
        //wstat := syscall.WaitStatus {0}
        rusage := syscall.Rusage {}
        //wpid, err := syscall.Wait4(pid,&wstat,syscall.WNOHANG, nil)
        wpid, err := syscall.Wait4(pid,nil,syscall.WNOHANG, nil)
        if err != nil {

```

```
        fmt.Printf("==E-- %%d [ %d] (%v)\n",ji, pid)
    }else{
        fmt.Printf("%%d[%d](%d)\n",ji, pid, wpid)
        showRusage("chld", argv, &rusage)
    }
}

func inBackground(gshCtx GshContext, argv[]string)(GshContext,bool){
    if gshCtx.CmdTrace { fmt.Printf("--I-- inBackground(%v)\n",
gshCtx.BackGround = true // set background option
xfin := false
gshCtx, xfin = gshellv(gshCtx,argv)
gshCtx.BackGround = false
return gshCtx,xfin
}
// -o file without command means just opening it and refer by #N
// should be listed by "files" command
func xOpen(gshCtx GshContext, argv[]string)(GshContext){
    var pv = []int{-1,-1}
    err := syscall.Pipe(pv)
    fmt.Printf("--I-- pipe()=[#%d,#%d](%v)\n",pv[0],pv[1],err)
    return gshCtx
}
func fromPipe(gshCtx GshContext, argv[]string)(GshContext){
    return gshCtx
}
func xClose(gshCtx GshContext, argv[]string)(GshContext){
    return gshCtx
}

// redirect
func redirect(gshCtx GshContext, argv[]string)(GshContext,bool){
    if len(argv) < 2 {
        return gshCtx, false
    }

    cmd := argv[0]
    fname := argv[1]
    var file *os.File = nil

    fidx := 0
```

```
mode := os.O_RDONLY

switch {
case cmd == "-i" || cmd == "<":
    fdix = 0
    mode = os.O_RDONLY
case cmd == "-o" || cmd == ">":
    fdix = 1
    mode = os.O_RDWR | os.O_CREATE
case cmd == "-a" || cmd == ">>":
    fdix = 1
    mode = os.O_RDWR | os.O_CREATE | os.O_APPEND
}
if fname[0] == '#' {
    fd, err := strconv.Atoi(fname[1:])
    if err != nil {
        fmt.Printf("--E-- (%v)\n", err)
        return gshCtx, false
    }
    file = os.NewFile(uintptr(fd), "MaybePipe")
} else{
    xfile, err := os.OpenFile(argv[1], mode, 0600)
    if err != nil {
        fmt.Printf("--E-- (%s)\n", err)
        return gshCtx, false
    }
    file = xfile
}
gshPA := gshCtx.gshPA
savfd := gshPA.Files[fdix]
gshPA.Files[fdix] = file.Fd()
fmt.Printf("--I-- Opened [%d] %s\n", file.Fd(), argv[1])
gshCtx, _ = gshellv(gshCtx, argv[2:])
gshPA.Files[fdix] = savfd

return gshCtx, false
}

//fmt.Fprintf(res, "GShell Status: %q", html.EscapeString(req.URL.Path))
func httpHandler(res http.ResponseWriter, req *http.Request){
    path := req.URL.Path
```

```
        fmt.Printf("--I-- Got HTTP Request(%s)\n",path)
    {
        gshCtx, _ := setupGshContext()
        fmt.Printf("--I-- %s\n",path[1:])
        gshCtx, _ = tgshelll(gshCtx,path[1:])
    }
    fmt.Fprintf(res, "Hello(^-^)/\n%s\n",path)
}

func httpServer(gshCtx GshContext, argv []string){
    http.HandleFunc("/", httpHandler)
    accport := "localhost:9999"
    fmt.Printf("--I-- HTTP Server Start at [%s]\n",accport)
    http.ListenAndServe(accport,nil)
}

func xGo(gshCtx GshContext, argv[]string){
    go gshellv(gshCtx,argv[1:]);
}

func xPs(gshCtx GshContext, argv[]string)(GshContext){
    return gshCtx
}

// Plugin
// plugin [-ls [names]] to list plugins
// Reference: plugin source code
func whichPlugin(gshCtx GshContext,name string,argv[]string)(pi *Pi{
    pi = nil
    for _,p := range gshCtx.PluginFuncs {
        if p.Name == name && pi == nil {
            pi = &p
        }
        if !isin("-s",argv){
            //fmt.Printf("%v %v ",i,p)
            if isin("-ls",argv){
                showFileInfo(p.Path,argv)
            }else{
                fmt.Printf("%s\n",p.Name)
            }
        }
    }
    return pi
}
```

```
func xPlugin(gshCtx GshContext, argv[ ]string)(GshContext,error){
    if len(argv) == 0 || argv[0] == "-ls" {
        whichPlugin(gshCtx,"",argv)
        return gshCtx, nil
    }
    name := argv[0]
    Pin := whichPlugin(gshCtx,name,[ ]string{"-s"})
    if Pin != nil {
        os.Args = argv // should be recovered?
        Pin.Addr.(func()())
        return gshCtx,nil
    }
    sofile := toFullpath(argv[0] + ".so") // or find it by which
}

p, err := plugin.Open(sofile)
if err != nil {
    fmt.Printf("--E-- plugin.Open(%s)(%v)\n",sofile,err)
    return gshCtx, err
}
fname := "Main"
f, err := p.Lookup(fname)
if( err != nil ){
    fmt.Printf("--E-- plugin.Lookup(%s)(%v)\n",fname,err)
    return gshCtx, err
}
pin := PluginInfo {p,f,name,sofile}
gshCtx.PluginFuncs = append(gshCtx.PluginFuncs,pin)
fmt.Printf("--I-- added (%d)\n",len(gshCtx.PluginFuncs))

//fmt.Printf("--I-- first call(%s:%s)%v\n",sofile,fname,argv)
os.Args = argv
f.(func())()
return gshCtx, err
}

func Args(gshCtx *GshContext, argv[ ]string){
    for i,v := range os.Args {
        fmt.Printf("[%v] %v\n",i,v)
    }
}

func Version(gshCtx *GshContext, argv[ ]string){
    if isin("-l",argv) {
```

```
        fmt.Printf("%v/%v (%v)", NAME, VERSION, DATE);
    }else{
        fmt.Printf("%v", VERSION);
    }
    if !isin("-n", argv) {
        fmt.Printf("\n")
    }
}

// Scanf // string decomposer
// scanf [format] [input]
func scanv(sstr string)(strv[]string){
    strv = strings.Split(sstr, " ")
    return strv
}
func scanUntil(src,end string)(rstr string,leng int){
    idx := strings.Index(src,end)
    if 0 <= idx {
        rstr = src[0:idx]
        return rstr,idx+len(end)
    }
    return src,0
}
func (gsh*GshContext)printVal(fmts string, vstr string){
    //vint,err := strconv.Atoi(vstr)
    var ival int64 = 0
    n := 0
    err := error(nil)
    if strBegins(vstr,"_") {
        vx,_ := strconv.Atoi(vstr[1:])
        if vx < len(gsh.iValues) {
            vstr = gsh.iValues[vx]
        }else{
        }
    }
    // should use Eval()
    if strBegins(vstr,"0x") {
        n,err = fmt.Sscanf(vstr[2:], "%x",&ival)
    }else{
        n,err = fmt.Sscanf(vstr, "%d",&ival)
    }
    //fmt.Printf("--D-- n=%d err=(%v) { %s }=%v\n",n,err,vstr, ival)
}
```

```
        }

        if n == 1 && err == nil {
            //fmt.Printf("--D-- formatn(%v) ival(%v)\n", fmts, i)
            fmt.Printf("%"+fmts, ival)
        }else{
            fmt.Printf("%"+fmts, vstr)
        }
    }

func (gsh*GshContext)printfv(fmts,div string,list[]string){
    //fmt.Printf("{%d}",len(list))
    //curfmt := "v"
    outlen := 0
    curfmt := gsh.iFormat
    if 0 < len(fmts) {
        for xi := 0; xi < len(fmts); xi++ {
            fch := fmts[xi]
            if fch == '%' {
                if xi+1 < len(fmts) {
                    curfmt = string(fmts[xi+1])
                    gsh.iFormat = curfmt
                    xi += 1
                }
                if xi+1 < len(fmts) && fmts[xi+1] == '(' {
                    vals,leng := scanUntil(fmts[xi+2:],")")
                    //fmt.Printf("--D-- show fmt(%v) val(%v) next(%v)\n"
                    gsh.printVal(curfmt,vals)
                    xi += 2+leng-1
                    outlen += 1
                }
                continue
            }
            if fch == '_' {
                hi,leng := scanInt(fmts[xi+1:])
                if 0 < leng {
                    if hi < len(gsh.iValues) {
                        gsh.printVal(curfmt,gsh.iValues[hi])
                    }else{
                        fmt.Printf("((out-%v)\n",xi)
                    }
                    xi += leng
                    continue;
                }
            }
        }
    }
}
```

```
        }
    }
    fmt.Printf("%c", fch)
    outlen += 1
}
}else{
//fmt.Printf("--D-- print {%s}\n")
for i,v := range list {
    if 0 < i {
        fmt.Printf(div)
    }
    gsh.printVal(curfmt,v)
    outlen += 1
/*
    if v[0] == '_' {
        vx,_ := strconv.Atoi(v[1:])
        if vx < len(gsh.iValues) {
            fmt.Printf("%v",gsh.iValues[vx])
        }
    }else{
        fmt.Printf("%v",v)
    }
*/
}
if 0 < outlen {
    fmt.Printf("\n")
}
}
func (gsh*GshContext)Scanv(argv[]string){
//fmt.Printf("--D-- Scanv(%v)\n",argv)
if len(argv) == 1 {
    return
}
argv = argv[1:]
fmts := ""
if strBegins(argv[0],"-F") {
    fmts = argv[0]
    gsh.iDelimiter = fmts
    argv = argv[1:]
}
}
```

```
        input := strings.Join(argv, " ")
        if fmts == "" { // simple decomposition
            v := scanv(input)
            gsh.iValues = v
            //fmt.Printf("%v\n", strings.Join(v, ","))
        }else{
            v := make([]string,8)
            n,err := fmt.Sscanf(input,fmts,&v[0],&v[1],&v[2],&
            fmt.Printf("--D-- Scanf ->(%v) n=%d err=(%v)\n",v,1
            gsh.iValues = v
        }
    }

func (gsh*GshContext)Printv(argv[]string){
    //fmt.Printf("--D-- Printv(%v)\n",argv)
    //fmt.Printf("%v\n",strings.Join(gsh.iValues,","))
    div := gsh.iDelimiter
    fmts := ""
    argv = argv[1:]
    if 0 < len(argv) {
        if strBegins(argv[0],"-F") {
            div = argv[0][2:]
            argv = argv[1:]
        }
    }
    if 0 < len(argv) {
        fmts = strings.Join(argv," ")
    }
    gsh.printfv(fmts,div,gsh.iValues)
}

func (gsh*GshContext)Sortv(argv[]string){
    sv := gsh.iValues
    sort.Slice(sv , func(i,j int) bool {
        return sv[i] < sv[j]
    })
}

func (gsh*GshContext)Shiftv(argv[]string){
    vi := len(gsh.iValues)
    if 0 < vi {
        if isin("-r",argv) {
            top := gsh.iValues[0]
            gsh.iValues = append(gsh.iValues[1:],top)
        }
    }
}
```

```
        }else{
            gsh.iValues = gsh.iValues[1:]
        }
    }

// Command Interpreter
func gshellv(gshCtx GshContext, argv []string) (_ GshContext, fin {
    fin = false

    if gshCtx.CmdTrace { fmt.Fprintf(os.Stderr,"--I-- gshellv(")
    if len(argv) <= 0 {
        return gshCtx, false
    }
    xargv := []string{}
    for ai := 0; ai < len(argv); ai++ {
        xargv = append(xargv,strsubst(&gshCtx,argv[ai],false))
    }
    argv = xargv
    if false {
        for ai := 0; ai < len(argv); ai++ {
            fmt.Printf("[%d] %s [%d]%T\n",
                ai,argv[ai],len(argv[ai]),argv[ai])
        }
    }
    cmd := argv[0]
    if gshCtx.CmdTrace { fmt.Fprintf(os.Stderr,"--I-- gshellv(`")
    switch { // https://tour.golang.org/flowcontrol/11
    case cmd == "":
        xPwd(gshCtx,[]string{}); // empty command
    case cmd == "-x":
        gshCtx.CmdTrace = ! gshCtx.CmdTrace
    case cmd == "-xt":
        gshCtx.CmdTime = ! gshCtx.CmdTime
    case cmd == "-ot":
        sconnect(gshCtx, true, argv)
    case cmd == "-ou":
        sconnect(gshCtx, false, argv)
    case cmd == "-it":
        saccept(gshCtx, true , argv)
    case cmd == "-iu":
```

```
        saccept(gshCtx, false, argv)
case cmd == "-i" || cmd == "<" || cmd == "-o" || cmd == ">"
    redirect(gshCtx, argv)
case cmd == "|":
    gshCtx = fromPipe(gshCtx, argv)
case cmd == "args":
    Args(&gshCtx, argv)
case cmd == "bg" || cmd == "-bg":
    rgshCtx, rfin := inBackground(gshCtx, argv[1:])
    return rgshCtx, rfin
case cmd == "call":
    gshCtx, _ = excommand(gshCtx, false, argv[1:])
case cmd == "cd" || cmd == "chdir":
    gshCtx = xChdir(gshCtx, argv);
case cmd == "close":
    gshCtx = xClose(gshCtx, argv)
case cmd == "dec" || cmd == "decode":
    Dec(&gshCtx, argv)
case cmd == "#define":
case cmd == "echo":
    echo(argv, true)
case cmd == "enc" || cmd == "encode":
    Enc(&gshCtx, argv)
case cmd == "env":
    env(argv)
case cmd == "eval":
    xEval(argv[1:], true)
case cmd == "exec":
    gshCtx, _ = excommand(gshCtx, true, argv[1:])
    // should not return here
case cmd == "exit" || cmd == "quit":
    // write Result code EXIT to 3>
    return gshCtx, true
case cmd == "fdls":
    // dump the attributes of fds (of other process)
case cmd == "-find" || cmd == "fin" || cmd == "ufind" || cmd == "rfind":
    gshCtx = xFind(gshCtx, argv[1:])
case cmd == "fork":
    // mainly for a server
case cmd == "-gen":
    gen(gshCtx, argv)
```

```
case cmd == "-go":
    xGo(gshCtx, argv)
case cmd == "-grep":
    gshCtx = xFind(gshCtx, argv)
case cmd == "history" || cmd == "hi": // hi should be alias
    gshCtx = xHistory(gshCtx, argv)
case cmd == "jobs":
    xJobs(gshCtx, argv)
case cmd == "lnsp":
    SplitLine(&gshCtx, argv)
case cmd == "-ls":
    gshCtx = xFind(gshCtx, argv)
case cmd == "nop":
    // do nothing
case cmd == "pipe":
    gshCtx = xOpen(gshCtx, argv)
case cmd == "plug" || cmd == "plugin" || cmd == "pin":
    gshCtx,_ = xPlugin(gshCtx, argv[1:])
case cmd == "print":
    // output internal slice // also sprintf should be
    gshCtx.Printv(argv)
case cmd == "ps":
    xPs(gshCtx, argv)
case cmd == "pstitle":
    // to be gsh.title
case cmd == "repeat" || cmd == "rep": // repeat cond command
    repeat(gshCtx, argv)
case cmd == "scan":
    // scan input (or so in fscanf) to internal slice
    gshCtx.Scanv(argv)
case cmd == "set":
    // set name ...
case cmd == "serv":
    httpServer(gshCtx, argv)
case cmd == "shift":
    gshCtx.Shiftv(argv)
case cmd == "sleep":
    sleep(gshCtx, argv)
case cmd == "sort":
    gshCtx.Sortv(argv)
case cmd == "time":
```

```
        gshCtx, fin = xTime(gshCtx, argv)
case cmd == "pwd":
    xPwd(gshCtx, argv);
case cmd == "ver" || cmd == "-ver" || cmd == "version":
    Version(&gshCtx, argv)
case cmd == "where":
    // data file or so?
case cmd == "which":
    which("PATH", argv);
default:
    if whichPlugin(gshCtx, cmd, []string{"-s"}) != nil {
        gshCtx, _ = xPlugin(gshCtx, argv)
    }else{
        gshCtx, _ = excommand(gshCtx, false, argv)
    }
}
return gshCtx, fin
}

func gshelll(gshCtx GshContext, gline string) (gx GshContext, rfin
    argv := strings.Split(string(gline), " ")
    gshCtx, fin := gshellv(gshCtx, argv)
    return gshCtx, fin
}
func tgshelll(gshCtx GshContext, gline string) (gx GshContext, xfi:
    start := time.Now()
    gshCtx, fin := gshelll(gshCtx, gline)
    end := time.Now()
    elps := end.Sub(start);
    if gshCtx.CmdTime {
        fmt.Printf("--T-- " + time.Now().Format(time.Stamp
            elps/1000000000, elps%1000000000)
    }
    return gshCtx, fin
}
func Ttyid() (int) {
    fi, err := os.Stdin.Stat()
    if err != nil {
        return 0;
    }
//fmt.Printf("Stdin: %v Dev=%d\n",

```

```
//      fi.Mode(),fi.Mode()&os.ModeDevice)
if (fi.Mode() & os.ModeDevice) != 0 {
    stat := syscall.Stat_t{};
    err := syscall.Fstat(0,&stat)
    if err != nil {
        //fmt.Printf("--I-- Stdin: (%v)\n",err)
    }else{
        //fmt.Printf("--I-- Stdin: rdev=%d %d\n",
        //          stat.Rdev&0xFF,stat.Rdev);
        //fmt.Printf("--I-- Stdin: tty%d\n",stat.R
        return int(stat.Rdev & 0xFF)
    }
}
return 0
}

func ttyfile(gshCtx GshContext) string {
    //fmt.Printf("--I-- GSH_HOME=%s\n",gshCtx.GshHomeDir)
    ttyfile := gshCtx.GshHomeDir + "/" + "gsh-tty" +
        fmt.Sprintf("%02d",gshCtx.TerminalId)
    //strconv.Itoa(gshCtx.TerminalId)
    //fmt.Printf("--I-- ttyfile=%s\n",ttyfile)
    return ttyfile
}

func ttyline(gshCtx GshContext) (*os.File){
    file, err := os.OpenFile(ttyfile(gshCtx),
        os.O_RDWR|os.O_CREATE|os.O_TRUNC,0600)
    if err != nil {
        fmt.Printf("--F-- cannot open %s (%s)\n",ttyfile(gshCtx),err)
        return file;
    }
    return file
}

// Command Line Editor

func getline(gshCtx GshContext, hix int, skipping, with_exgetline ) {
    if( skipping ){
        reader := bufio.NewReaderSize(os.Stdin,LINESIZE)
        line, _, _ := reader.ReadLine()
        return string(line)
    }else
    if( with_exgetline && gshCtx.GetLine != "" ){
        //var xhix int64 = int64(hix); // cast
    }
}
```

```
        newenv := os.Environ()
        newenv = append(newenv, "GSH_FILENO="+strconv.FormatInt(int64(len(gsh_getlinev)), 10))

        tty := ttyline(gshCtx)
        tty.WriteString(prevline)
        Pa := os.ProcAttr {
            "", // start dir
            newenv, //os.Environ(),
            []*os.File{os.Stdin,os.Stdout,os.Stderr,tty},
            nil,
        }
//fmt.Printf("--I-- getline=%s // %s\n",gsh_getlinev[0],gshCtx.GetLine)
proc, err := os.StartProcess(gsh_getlinev[0],[]string{"getline","getline"})
        if err != nil {
            fmt.Printf("--F-- getline process error (%s)\n"
// for ; ; { }
            return "exit (getline program failed)"
        }
//stat, err := proc.Wait()
proc.Wait()
buff := make([]byte,LINESIZE)
count, err := tty.Read(buff)
//_, err = tty.Read(buff)
//fmt.Printf("--D-- getline (%d)\n",count)
        if err != nil {
            if ! (count == 0) { // && err.String() == "EOF" {
                fmt.Printf("--E-- getline error (%s)\n"
            }
        }else{
            //fmt.Printf("--I-- getline OK \"%s\"\n",buff)
        }
        tty.Close()
        return string(buff[0:count])
    }else{
        // if isatty {
            fmt.Printf("!%d",hix)
            fmt.Print(PROMPT)
        // }
        reader := bufio.NewReaderSize(os.Stdin,LINESIZE)
        line, _, _ := reader.ReadLine()
        return string(line)
    }
}
```

```
        }

    //}

    // $USERHOME/.gsh/
    //          gsh-rc.txt, or gsh-configure.txt
    //          gsh-history.txt
    //          gsh-aliases.txt // should be conditional?
    //

func gshSetupHomedir(gshCtx GshContext) (GshContext, bool) {
    homedir,found := userHomeDir()
    if !found {
        fmt.Printf("--E-- You have no UserHomeDir\n")
        return gshCtx, true
    }
    gshhome := homedir + "/" + GSH_HOME
    _, err2 := os.Stat(gshhome)
    if err2 != nil {
        err3 := os.Mkdir(gshhome,0700)
        if err3 != nil {
            fmt.Printf("--E-- Could not Create %s (%s)'%s',err3)
            return gshCtx, true
        }
        fmt.Printf("--I-- Created %s\n",gshhome)
    }
    gshCtx.GshHomeDir = gshhome
    return gshCtx, false
}

func setupGshContext()(GshContext,bool){
    gshPA := syscall.ProcAttr {
        "", // the starting directory
        os.Environ(), // environ[]
        []uintptr{os.Stdin.Fd(),os.Stdout.Fd(),os.Stderr.Fd()},
        nil, // OS specific
    }
    cwd, _ := os.Getwd()
    gshCtx := GshContext {
        cwd, // StartDir
        "", // GetLine
        []GChdirHistory { {cwd,time.Now()} }, // ChdirHistory
        gshPA,
    }
}
```

```
[ ]GCommandHistory{}, //something for invocation?
GCommandHistory{}, // CmdCurrent
false,
[ ]int{},
syscall.Rusage{},
"", // GshHomeDir
Ttyid(),
false,
false,
[ ]PluginInfo{},
[ ]string{},
" ",
"v",
}
err := false
gshCtx, err = gshSetupHomedir(gshCtx)
return gshCtx, err
}

// Main loop
func script(gshCtxGiven *GshContext) (_ GshContext) {
    gshCtx,err0 := setupGshContext()
    if err0 {
        return gshCtx;
    }
    //fmt.Printf("--I-- GSH_HOME=%s\n",gshCtx.GshHomeDir)
    //resmap()
    gsh_getlinev, with_exgetline :=
        which("PATH", [ ]string{"which", "gsh-getline", "-s"})
    if with_exgetline {
        gsh_getlinev[0] = toFullpath(gsh_getlinev[0])
        gshCtx.GetLine = toFullpath(gsh_getlinev[0])
    }else{
        fmt.Printf("--W-- No gsh-getline found. Using internal get:
    }

    ghistro := gshCtx.CmdCurrent // something special, or gshrc
    gshCtx.CommandHistory = append(gshCtx.CommandHistory,ghist)

    prevline := ""
    skipping := false
    for hix := len(gshCtx.CommandHistory); ; {
```

```
gline := getline(gshCtx,hix,skipping,with_exgetline)
if skipping {
    if strings.Index(gline,"fi") == 0 {
        fmt.Printf("fi\n");
        skipping = false;
    }else{
        //fmt.Printf("%s\n",gline);
    }
    continue
}
if strings.Index(gline,"if") == 0 {
    //fmt.Printf("--D-- if start: %s\n",gline);
    skipping = true;
    continue
}
gline = strsubst(&gshCtx,gline,true)
/*
// should be cared in substitution ?
if 0 < len(gline) && gline[0] == '!' {
    xgline, set, err := searchHistory(gshCtx,gline)
    if err {
        continue
    }
    if set {
        // set the line in command line ed:
    }
    gline = xgline
}
*/
ghist := gshCtx.CmdCurrent
ghist.WorkDir,_ = os.Getwd()
ghist.StartAt = time.Now()
rusagev1 := Getrusagev()
gshCtx.CmdCurrent.FoundFile = []string{}
xgshCtx, fin := tgshelll(gshCtx,gline)
rusagev2 := Getrusagev()
ghist.Rusagev = RusageSubv(rusagev2,rusagev1)
gshCtx = xgshCtx
ghist.EndAt = time.Now()
ghist.CmdLine = gline
ghist.FoundFile = gshCtx.CmdCurrent.FoundFile
```

```
        /* record it but not show in list by default
         if len(gline) == 0 {
             continue
         }
         if gline == "hi" || gline == "history" { // don't :
             continue
         }
         */
         gshCtx.CommandHistory = append(gshCtx.CommandHistory, gline)
         if fin {
             break;
         }
         prevline = gline;
         hix++;
     }
     return gshCtx
}
func main() {
    argv := os.Args
    if 1 < len(argv) {
        if isin("version",argv){
            Version(nil,argv)
            return
        }
        comx := isinX("-c",argv)
        if 0 < comx {
            gshCtx,err := setupGshContext()
            if !err {
                gshellv(gshCtx,argv[comx+1:])
            }
            return
        }
    }
    script(nil)
    //gshCtx := script(nil)
    //gshelll(gshCtx,"time")
}
//
```

▼ Consideration

```
// - inter gsh communication, possibly running in remote hosts --+
// - merged histories of multiple parallel gsh sessions
// - alias as a function
// - instant alias end environ export to the permanent > ~/.gsh/gsl
// - retrieval PATH of files by its type
// - gsh as an IME
// - gsh a scheduler in precise time of within a millisecond
// - all commands have its subucomand after "___" symbol
// - filename expansion by "-find" command
// - history of ext code and output of each commoand
// - "script" output for each command by pty-tee or telnet-tee
// - $BUILTIN command in PATH to show the priority
// - "?" symbol in the command (not as in arguments) shows help rec
// - searching command with wild card like: which ssh-*
// - longformat prompt after long idle time (should dismiss by BS)
// - customizing by building plugin and dynamically linking it
// - generating syntactic element like "if" by macro expansion (li
// - "!" symbol should be used for negation, don't wast it just fo
// - don't put too long output to tty, record it into GSH_HOME/sess
// - making canonical form of command at the start adding quatatio
// - name(a,b,c) ... use "(" and ")" to show both delimiter and rea
// - name? or name! might be useful
// - htar format - packing directory contents into a single html f:
//---END--- (^-^)/ITS more
```

/*

► References



--> */ //